

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分
 【発行日】平成30年9月20日 (2018.9.20)

【公開番号】特開2017-109839(P2017-109839A)
 【公開日】平成29年6月22日 (2017.6.22)
 【年通号数】公開・登録公報2017-023
 【出願番号】特願2015-245725(P2015-245725)
 【国際特許分類】

B 6 5 H 1/14 (2006.01)

B 6 5 H 3/48 (2006.01)

B 6 5 H 3/12 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 1/14 3 2 2 A

B 6 5 H 3/48 3 2 0 A

B 6 5 H 3/12 3 1 0 D

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月9日 (2018.8.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

積載状態のシート材を昇降させる昇降手段と、前記積載状態のシート材の最上位のシート材が所定高さに到達したことを検知するシート材検知手段と、前記所定高さに到達した最上位のシート材を保持して搬送するシート材保持搬送手段と、を備え、前記シート材検知手段で前記最上位のシート材が前記所定高さに到達したことを検知したときに前記積載状態のシート材の上昇を停止させるシート材供給装置であって、

前記シート材保持搬送手段は、前記積載状態のシート材が上昇する方向に移動可能に配設されていることを特徴とするシート材供給装置。

【請求項 2】

請求項 1 のシート材供給装置において、

前記シート材保持搬送手段の前記シート材を保持して搬送する保持搬送位置からの上昇を検知する上昇検知手段を備え、

前記上昇検知手段で前記シート材保持搬送手段の上昇を検知したときに前記積載状態のシート材の上昇を停止させるように制御する制御手段を備えることを特徴とするシート材供給装置。

【請求項 3】

請求項 2 のシート材供給装置において、

前記最上位のシート材の面方向における互いに異なる複数の部分をそれぞれ保持するように前記シート材保持搬送手段を複数備え、

前記複数のシート材保持搬送手段それぞれの上昇を検知するように前記上昇検知手段を複数備え、

前記制御手段は、前記複数の上昇検知手段の少なくとも 1 つが前記シート材保持搬送手段の上昇を検知したときに前記積載状態のシート材の上昇を停止させるように制御することを特徴とするシート材供給装置。

【請求項 4】

請求項 2 又は 3 のシート材供給装置において、
前記シート材保持搬送手段は、装置本体に対して着脱可能に構成され、
前記上昇検知手段を、前記シート材保持搬送手段の着脱を検知する着脱検知手段として
兼用することを特徴とするシート材供給装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれかのシート材供給装置において、
前記積載状態のシート材の最上位近傍のシート材を浮上させるシート材浮上手段を備え
ることを特徴とするシート材供給装置。